

第9次行政改革大綱実施計画の進捗状況調書

■進捗状況評価集計表（H30年度実績）

区分	評価基準	件数	備考	(H29)
A	目標を達成したもの	28	内4件の指標を上方修正	27
			内4件の指標を下方修正及び終了	
B	目標を達成していないが、一定の成果があったもの	6		5
C	目標を相当程度下回り、あまり成果のなかったもの	3		4
D	実施しなかったもの	2		3
		39		

【基本目標 1】効率的・効果的な行政運営の推進

1 事務事業の見直し

1-1-1		行政評価(施策評価・事務事業評価)の実施					担当課	町長戦略課		
概要		総合計画に掲げる全施策(37施策)及び施策毎の主要事業について、評価・見直しを行う。								
		主要事業の実施計画の策定								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	H30取組結果		評価
1	①施策評価・事務事業評価(毎年12月公表)	計画	実施(新規)	実施	実施	実施	実施	H29年度を評価対象とする施策評価及び事務事業評価を実施し、12月定例会にて議会報告後、HPにて公開。評価結果は後期基本計画の修正、翌年度予算編成及び実施計画(H31～H32(R2))に反映させた。	A	継続して実施する。
		実績	実施(新規)	実施	実施	実施	***			
2	②事業見直しによるコスト削減額	計画	—	5,000千円	5,000千円	5,000千円以上	5,000千円以上	各種計画の策定や修正など、担当課が直営で対応できる事業については、委託費を全額(もしくは大幅に)カットするなど、実施計画のローリングにより、5,000千円以上の削減を図ることができた。	A	過去の固定観念にとらわれず、各課から提出される実施計画を精査し、事業のムダを無くし、コスト削減に努めていく。
		実績	—	0円	5,000千円以上	5,000千円以上	***			
3	③実施計画策定(毎年3月公表)	計画	実施(新規)	実施	実施	実施	実施	施策評価、事務事業評価の結果を反映し、実施計画(H30～H32(R2))を策定。3月定例会にて議会報告後、HPにて公開。	A	実施計画(H31～H32(R2))に基づき、各事務事業を実施。次年度も評価、改善、計画を実施することで、PDCAを継続していく。
		実績	実施(新規)	実施	実施	実施	***			

2 民間活力の活用

1-2-1		行政アドバイザーの活用					担当課	町長戦略課		
概要		行政課題に対し、専門的立場から指導、助言を受けるため、行政アドバイザーを積極的に活用する。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
4	①行政アドバイザーの人数	計画	27人	27人	35人	45人	45人	専門分野のアドバイザー4人を新規登録し、行政アドバイザーの利用拡大を図ることができた。なお、登録有効期間3年を過ぎたアドバイザーの内、6名に対して再登録を行った。	A	必要に応じ、専門分野のアドバイザーの登録を実施し、行政事務の向上を図る。
		実績	27人	36人	43人	47人	***			
5	②行政アドバイザーの活用日数(延日数)	計画	51日	55日	60日	60日	60日	各専門分野のアドバイザーを複数課により、積極的に活用することができた。	A	専門性の高い業務においては、引き続き積極的な活用を実施していく。
		実績	51日	62日	58日	66日	***			
1-2-2		民間委託等の推進					担当課	町長戦略課		
概要		事務事業の民間委託等の推進 施設管理業務への指定管理者制度の活用を推進するとともに、PFI等の導入についても検討を進める。								
	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
6	①指定管理者制度導入施設数	計画	24施設	25施設	28施設	29施設	(29施設) 30施設	民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、施設の設置目的を効果的に達成できるよう図った。	B	引き続き、多様化する住民ニーズへの効果的、効率的な対応のため、制度の適切な運用及び検討(足柄ふれあい公園、豊門公園、パークゴルフ場)を行う。
		実績	24施設	25施設	27施設	27施設	***			
7	②PFI等の導入の検討	計画	研修会開催	検討	検討	検討	検討	落合地域優良賃貸住宅整備事業において、PFI導入を実施した。BTO方式によるもので、民間事業者が設計・建設し、完成後に所有権が町へ移転され、民間事業者が維持管理・運営等を行う。	A	引き続き、施設の管理運営にあたっては、PFIの導入によるメリット・デメリットを考慮し適切な方法で運営を行う。
		実績	研修会開催	検討	検討	実施	***			

3 ICTの活用

1-3-1		ICTの活用					担当課	町長戦略課・総務課・住民福祉課・税務課		
概要		マイナンバー制度の活用により、町民サービスの向上を図る。								
		効率的・効果的な行政運営を図るため、情報システムのクラウド化を図る。								
		効率的・効果的な行政運営を図るため、多様な分野におけるICTの利活用を進める。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
8	①マイナンバーカード交付件数(累計)	計画	571	2,500	2,000	2,300	(2,400) 2,700	毎月第2日曜日の午前中に開庁し、カード交付を行った。カード未交付者には、再度交付案内通知を送付した。 国の想定に基づき計画値を設定したが、全国的に交付件数の伸び悩みが生じている。	A	引き続き交付の促進に努める。 申請時来庁方式等を検討する。
		実績	574	1,815	2,185	2,557	* * *			
9	②マイナンバーを活用したコンビニでの住民票等交付件数	計画	30	1,750	200	200	(200) 430	カード交付時にコンビニ交付の案内を実施。	A	窓口対応時や広報等により引き続き周知を実施し、活用の促進を図る。
		実績	56 (住民福祉52 税務4)	225 (住民福祉210 税務15)	182 (住民149 税務33)	411 (住民382 税務29)	* * *			
10	③情報システムのクラウド化	計画	基幹系システム (住基台帳、 税情報等)	GISシステム (航空写真)	インター ネット システム	—	—	停電対策のため、主要ネットワーク機器への無停電電源装置の設置等を行い、ICTの業務継続対策を行った。また次年度更新となる住民基本台帳ネットワークシステムを安定稼働させるため、機器のハウジング化について検討を行った。(H29参考)	A	自庁運用している各種情報システムのクラウド化等を引き続き進め、全てのシステムが停電後も早期復旧し、安定的に稼働できる体制を目指す。 (H29参考)
		実績	基幹系システム (住基台帳、 税情報等)	GISシステム (航空写真)	インター ネット システム	—	—			
11	④ICTの利活用件数	計画	1	1	3	4	5	子育てワンストップサービスをクラウドにより引き続き運用した。 マイナポータル、マイキープラットフォームの活用について検討を行った。	C	マイナンバーカードを活用した住民サービスの導入について、検討を続ける。防災対策、観光事業等へドローンの活用を検討する。業務効率の向上のため、AIやRPAの導入等を検討する。
		実績	1	2	2	2	* * *			

【基本目標 2】組織改革と人材育成

1 組織の見直し

2-1-1		組織の見直し					担当課	町長戦略課・関係課		
概要		毎年度組織の見直しを行い、時代に即応した組織改正を行う。 複数の部局に跨る行政課題等に関しては、全庁を挙げて対応するため、プロジェクトチームを設置する。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
12	①組織の見直し	計画	実施	実施	実施	実施	実施	未来創造部を設置し、未来拠点課、おやまで暮らそう課、都市整備課を所管。オリンピック・パラリンピック推進局を設置。企画総務部にシティプロモーション推進課を設置。住民福祉部に介護長寿課を設置。	A	未来拠点課に公民連携推進室を設置し、企業誘致班を廃止。商工観光課に雇用推進室を設置。シティプロモーション推進課の地域交流班を見直し、交流支援室を設置。
		実績	実施	実施	実施	実施	***			
13	②プロジェクトチーム設置数	計画	6	3	3	3	3	「内陸のフロンティアを拓く取組推進プロジェクトチーム」、「小山町保健事業等推進プロジェクトチーム」を継続して設置。小山町クアオルト健康ウォーキング事業推進のため、「おやまクアオルトプロジェクトチーム」を新規に設置。「空家等対策連絡調整会議」を廃止。	A	引き続き、複数部局にまたがる事業等に関しては、庁内全体で情報共有を図るとともに課題の検討等を実施する。
		実績	6	3	3	3	***			

2 定員の適正化

2-2-1		定員の適正化					担当課	町長戦略課		
概要		第6次定員適正化計画(平成28年度～平成32年度)を着実に実施する。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
14	①定員適正化計画に基づく職員数(4月1日現在)	計画	218人	217人	230人	235人	(235人) 242人	計画人数には達していないが、職員の適正配置を図った。また、定員適正化計画(H28-H32(R2))の見直しを行い、弾力的な採用枠を確保し、各部門採用の継続性を高めるとともに、年齢構成の平準化を図れるようにした。	B	総合計画の着実な実施に向け、第6次定員適正化計画(H28-H32(R2))に基づき、職員の適正配置を目指す。多様な人材確保のため、採用試験の日程を変更する。
		実績	218人	215人	226人	232人	***			

3 職員の資質向上

2-3-1	人材の育成						担当課	総務課		
概要	「小山町職員の人材育成基本方針」に基づき、職員の自己啓発や職場内外での研修を推進する。									
	「小山町職員の人材育成基本方針」に基づき、国、県、民間との人事交流を積極的に進める。									
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
15	①自己啓発講座参加職員数	計画	0人	5人	5人	5人	5人	自己啓発講座について3人が取り組み、全員が修了した。	B	通信教育NOMA等の講座を継続して紹介し、職員へのPRを行う。
		実績	0人	0人	0人	3人	***			
16	②鉞創塾チーム数(職員数)	計画	2チーム (6人)	2チーム (8人)	2チーム (8人)	2チーム (8人)	2チーム (8人)	本年度は2チームを編成し、町政の課題とその対応について具体的な政策提案を行った。	A	対象年齢職員の研修は終了したため、個別にNOMA等の政策形成研修を活用する。
		実績	2チーム (6人)	2チーム (8人)	2チーム (6人)	2チーム (8人)	—			
17	③人事交流数(他団体への派遣者数)	計画	6人	8人	6人	6人	(6人) 7人	静岡県、林野庁、環境省への派遣・人事交流のほか、民間企業への研修派遣を実施した。	A	職員の能力向上等に成果が顕著であることから、引き続き実施する。
		実績	5人	8人	7人	5人	***			
18	④人事交流数(他団体からの受入者数)	計画	6人	7人	6人	6人	6人	国土交通省、林野庁、静岡県からの受け入れを実施した。	A	継続して実施する。
		実績	5人	7人	6人	5人	***			

	2-3-2	新たな人事評価制度の導入					担当課	総務課		
	概要	目標管理型の新たな人事評価制度を導入し、職員の意識改革及び業務意欲の向上を図ることにより、組織目標を達成する。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
19	新たな人事評価制度の導入	計画	—	(導入)実施	実施	実施	実施	個々の職員の目標設定を所属長との面談の上行い、個々の事務の達成状況や改善方法を確認しながら、人事評価に取り組み、勤勉手当への反映を実施した。またシステム導入準備を実施した。	A	さらに職員の意識改革、業務意欲の向上を図るため、制度の理解を深めるほか、事務処理を効率化するため、システムの導入を行う。
	実績	—	(導入)実施	実施	実施	***				

	2-3-3	新たな職員提案制度の導入					担当課	町長戦略課		
	概要	新たな職員提案制度を導入し、職員の創意工夫を事務改善につなげるとともに、職員の意識改革に取り組む。								
	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
20	職員提案件数	計画	—	100件	100件	150件	200件	通年で改善提案・報告を募集。 ・改善報告6件 ・改善提案12件	C	過年度分や他自治体等の事例を紹介し、改善の機運醸成を図る。
	実績	—	27件	23件	18件	***				
21	うち、実現した件数	計画	—	20件	30件	40件	40件	提出のあった提案等に関しては、庁議にて審査を実施。(2回) ・改善報告6件 ・改善提案12件のうち5件を採用。採用となった提案は実施に向けて取り組む。	C	日頃の何気ない職員対話の中からも業務課題を抽出し、それを提案として形にしていけるよう支援し、提案の実現及び職員の改善意識向上に努めたい。
		実績	—	25件	16件	11件	***			

【基本目標 3】健全な財政運営の確保

1 歳入の確保

3-1-1		受益者負担の適正化					担当課	町長戦略課		
概要		施設の使用料等について、消費税等の適正な転嫁及び、町民負担の公平性確保の観点から、見直しを行う。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
22	消費税の税率改正に伴う施設使用料等の見直し	計画	—	見直し	見直し	見直し	適用	消費税等の税率改正が平成31年10月に延期されたため、施設使用料等の見直しも先送りとした。	D	国の動向を注視し、適正な時期に適正な価格での改正を検討していく。
		実績		—	—	—	* * *			
3-1-2		町税等の収入率向上					担当課	会計収納課		
概要		庁内関係課をはじめ、県や県地方税滞納整理機構と連携し、徴収強化に努める。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
23	町税収入率	計画	96.6% (H26)	96.7% (H27)	97.0% (H28)	97.0% (H29)	97.0% (H30)	現年未納案件の早期着手を行った。 執行停止後、時効を迎える案件の実態調査・財産調査を行い、最終確認とした。催告の強化を行った。 不動産差押、給与差押、搜索等滞納処分を強化した。	A	・適切な執行停止と欠損処分 →処理を進めることにより、次年度の滞繰分調定額の減に反映される。調定額を縮減することで、収入率の向上も期待できる。
		実績	96.8% (H26)	97.1% (H27)	97.1% (H28)	98.0% (H29)	* * *			
24	使用料等収入率(上・下水道、町営住宅、幼稚園授業料)	計画	91.5% (H26)	91.6% (H27)	92.7% (H28)	93.0% (H29)	93.0% (H30)	複数の税、料にまたがる未納者案件を整理し、優先順位を定めて処分を進めた。	A	・現年中心の滞納整理の強化 →催告、滞納処分を強化することで次年度の滞繰分調定へ移行する収入未済額を縮減させる。
		実績	92.7% (H26)	93.1% (H27)	93.2% (H28)	94.1% (H29)	* * *			

3-1-3	寄附金収入(ふるさと納税)の確保					担当課	町長戦略課・シティプロモーション推進課			
概要	ふるさと納税のPRを積極的に行うとともに、魅力ある返礼品を充実し、寄附金収入(ふるさと納税)の増加を目指す。									
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
25	①ふるさと納税収入(個人)	計画	900 百万円	1,000 百万円	1,000 百万円	1,600 百万円	(1,600 百万円) 500百万円	年末にかけギフト券を返礼品として加えたことにより、寄附額が大幅に増加した。平成31年2月1日からは、返礼率3割以下・地場産品として継続している。	A	令和元年6月1日から施行される制度に則り進めていく。
	実績	849 百万円	1,816 百万円	2,735 百万円	25,000 百万円	* * *				
26	②ふるさと納税収入(企業)	計画	—	100 百万円	36.5 百万円	90.8 百万円	(181.2 百万円) 3百万円	町のHPへの事業概要の掲載や、企業懇話会・町と関係のある企業への声掛け等を行い、計画以上の寄附額が集まった。	A	引き続き、HPでの情報発信や各企業への声掛けを行い、幅広く寄附を募る。
	実績	—	準備	56.9 百万円	100.1 百万円	* * *				
27	③返礼品数	計画	130 品目	140 品目	210 品目	330 品目	(350品目) 180品目	各事業所等に働きかけ、返礼品の数を増加させた。	A	令和元年6月1日から施行される制度に則り進めていく。
	実績	150 品目	200 品目	310 品目	340 品目	* * *				

2 歳出の抑制

3-2-1	歳出の抑制					担当課	全所属共通			
概要	全庁を挙げて事務事業のコスト削減に努めるとともに、職員一人ひとりが庁内経費の削減を徹底する。									
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
28	需用費(修繕費を除く) ※H26決算:240,663千円	計画	235,849千円 (△2.0%)	231,132千円 (△2.0%)	226,509千円 (△2.0%)	221,978千円 (△2.0%)	217,538千円 (△2.0%)	昨年度と同様、冬期における暖房設備として、エアコンとヒーターを併用し、燃料費の削減に努めた。(須走支所:747千円) 東電電気需給に関する契約で177円/Kw割引(本庁舎外12施設)	A	H31年度はコミセン・支所の改修工事を実施するため、経費額を見込むことは難しいが、引き続き職員一人一人がコスト意識を持ち、経費削減を徹底していく。
	実績	206,741千円	197,617千円	203,797千円	207,985千円	* * *				

3 地方公営企業等の経営健全化

3-3-1	地方公営企業等の経営健全化						担当課	上下水道課		
概要	水道事業(地方公営企業)及び下水道事業(特別会計)について、効率的、合理的な経営を行い、経営の健全化を図る。									
	水道施設等の老朽化に伴う維持管理経費の増加や人口減少に伴う使用水量の減少が予想されることから、経営状況等を踏まえ、料金の見直しを行う。									
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
29	経常収支	計画	黒字	黒字	黒字	黒字	黒字	平成26年度に水道料金の改定を行い経常収支は黒字になっているが、水需要の減少や動力費の値上がり等により年々純利益が減少している。	A	今後も人口減少・節水意識の浸透や節水型家電の普及等により給水収益の減少が予想されるが、黒字を確保できるように企業努力を続ける。
		実績	黒字	黒字	黒字	黒字	***			
30	料金の見直し	計画	-	-	-	-	-	平成31年度からの料金改定に向け、上水道の事業調査などを実施した。引き続き、収入予測など の見通しの検討を進める。	D	概ね5年ごとに、上下水道事業の経営状況や料金の見直しについて検討を実施していく。(下水道使用料とセットで見直す。)
		実績	-	-	-	-	***			

4 財政マネジメントの強化

3-4-1	公共施設等総合管理計画の策定						担当課	町長戦略課	
概要	町有施設等の総合的かつ計画的な管理を行うため、公共施設等総合管理計画を策定する。								
年度別目標(指標等)	実施計画						進捗状況		今後の取組
	年度	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	H30取組結果	評価	
31 公共施設等総合管理計画の策定	計画	—	策定	実施	実施	実施	平成28年度に策定した管理計画に基づき、町有施設の維持管理・修繕を行った。	B	計画に示した方針に基づき、各施設等について適切な維持管理を実施していく。必要に応じ、統廃合の検討も実施していく。
	実績	—	策定	実施	実施	* * *			

3-4-2	統一的な基準による地方公会計の整備						担当課	総務課	
概要	固定資産台帳を整備し、平成28年度決算から、統一的な基準による地方公会計に基づく財務書類等を作成する。								
No 年度別目標(指標等)	実施計画						進捗状況		今後の取組
	年度	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	H30取組結果	評価	
32 固定資産台帳の整備	計画	(準備)	整備	更新	更新	更新	平成29年度に整備した固定資産台帳の更新を行った。	A	毎年度、更新する。
	実績	着手	整備	更新	更新	* * *			
33 地方公会計(統一基準)に基づく財務書類等の作成	計画	—	—	作成	作成	作成	統一的な基準による地方公会計に基づき、平成29年度決算財務書類等の作成を行った。	A	毎年度、作成する。
	実績	—	—	作成	作成	* * *			

【基本目標4】協働の推進

1 参加と協働によるまちづくりの推進

4-1-1	参加と協働によるまちづくりの推進						担当課	全所属共通・生涯学習課・シティプロモーション推進課		
概要	まちづくりに関する情報を共有し、町民がまちづくりに参加できる環境を整備するとともに、協働してまちづくりを推進する。									
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	H30取組結果		評価
34	①町民との協働で行う事業数	計画	26事業	27事業	50事業	50事業以上	50事業以上	シティプロモーション推進課、商工観光課、未来拠点課、防災分野でのイベント開催など、町民との協働事業が増加し、昨年実績と計画値を上回った。	A	協働の意識を高め事業の増加を図る。
		実績	26事業	48事業	56事業	57事業	***			
35	②金太郎まちづくり活動発表大会の参加者数	計画	150人	500人	500人	500人以上	500人以上	各地域まちづくり推進協議会の町民との協働事業の活動発表や、役場若手職員等による政策提言発表、小山高校生のインターンシップ体験発表等を行った。まちづくりを知らしめるために、大会開催の広報を繰り返し行い、集客に努めた。	A	大会を通じた町民への情報発信を継続していくとともに、町外へも取組のPRを実施する。
		実績	150人	150人	600人	600人	***			
36	③NPO交流大会の参加者数	計画	60人	70人	100人	100人以上	100人以上	主に講座研修及び町内NPOとの交流を中心に実施した。 ①NPO総合講座(5団体:7名) ②パワーポイント講座(5団体:12名) ③秋の交流会(4団体:60名) ④出張防犯講座(4団体:20名)	B	NPO法人の会計処理や報告書作成などに専門知識が必要となることから、講座を中心とした交流活動を継続的に実施するとともに、NPOの活動見学会・交流会なども実施に向けて検討していく。
		実績	66人	99人	112人	99人	***			

2 町民主体のまちづくりの推進

4-2-1		町民主体のまちづくりに向けた支援					担当課	シティプロモーション推進課 生涯学習課		
概要		町民によるまちづくりやコミュニティ活動に対し、必要な支援を行う。 まちづくりを担う人材の育成等に取り組む。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
37	①地域担当職員の配置数	計画	各地区 5人	各地区 5人	各地区 5人	各地区 5人	各地区 5人	各地区に5人の地域担当職員を配置した。 担当職員に負担がないように、 担当年数が長い職員は代えるようにした。	A	継続して各5人を配置する。
		実績	5人	5人	5人	5人	***			
38	②全中学生に占めるボランティア登録数の割合	計画	44%	46%	60%	60%	60%	町主催事業をはじめ、敬老会、町民文化祭等の事業においても中学生ボランティアを活用した。ふるさと金太郎博士事業のポイント付与対象としたことから参加者の動機づけが高まっている。	B	中学校と連携しながら中学生ボランティアの募集をするとともに、ボランティアの活動の場を確保していきたい。
		実績	44%	54%	57%	52%	***			
4-2-2		金太郎計画2020の着実な推進					担当課	シティプロモーション推進課		
概要		成美、明倫、足柄、北郷、須走の各地区で策定した「金太郎計画2020」の着実な推進を目指す。								
No	年度別目標(指標等)	実施計画					進捗状況		今後の取組	
		年度	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	H30取組結果		評価
39	金太郎計画2020の取組件数	計画	各地区 2件	各地区 3件	各地区 3件	各地区 3件	各地区 3件	各地域のまちづくり推進協議会により、地域ごとに特色のある事業が実施された。 成美2件、明倫5件、足柄5件、 北郷6件、須走5件	A	より多くの区民の参画が得られるよう、地域と町が連携・協働していく。
		実績	各地区 2~6件	各地区 2~8件	各地区 2~7件	各地区 2~6件	***			

指定管理導入施設一覧
平成30年度 各課調査(H31.4月)

no.	施設名	備考
1	上古城区コミュニティセンター	
2	一色区コミュニティセンター	
3	大御神区コミュニティセンター	
4	棚頭区コミュニティセンター	
5	落合区コミュニティセンター	
6	中島区コミュニティセンター	
7	所領区コミュニティセンター	
8	水田利用再編対策研修センター	
9	シルバーワークプラザ	
10	湯船区コミュニティセンター	
11	小山町道の駅「すばしり」観光交流センター	H23～
12	小山町道の駅「ふじおやま」地域振興センター	H25～
13	小山町町民いこいの家	H25～
14	小山町総合文化会館	H27～
15	小山町立図書館	H27～
16	小山町総合体育館	H27～
17	小山町多目的広場	H27～
18	小山球場	H27～
19	小山道場	H27～
20	小山町弓道場	H27～
21	小山町夜間照明施設(小山中学校内)	
22	小山町夜間照明施設(北郷中学校内)	
23	小山町夜間照明施設(須走小学校内)	
24	小山町農村活性化センター	H28～
25	小山町健康福祉会館	H29～
26	東名足柄バスストップ駐車場	H29～
27	小山フィルムファクトリー	H29～

PFI等導入施設一覧
平成30年度 各課調査(H31.4月)

no.	施設名	備考
1	落合地域優良賃貸住宅	H30導入
2		導入・検討
3		導入・検討
4		導入・検討
5		導入・検討

プロジェクトチーム一覧
平成30年度 各課調査(H31.4月)

no.	施設名	備考
1	内陸のフロンティアを拓く取組推進プロジェクトチーム	H28.4～
2	小山町保健事業等推進プロジェクトチーム	H19,H24～
3	小山町クアオルト健康ウォーキング事業推進プロジェクトチーム	H30.5～
4		
5		

町民との協働で行う事業
平成30年度 各課調査(H31.4月)

課名	事業	備考	事業No.
商工観光課	富士山金太郎春まつり		1
	金太郎産湯の郷・湯船あじさい祭り		2
	富士山金太郎夏まつり		3
	豊門公園もみじまつり		4
	足柄峠笛まつり		5
	ツアー・オブ・ジャパン(セレモニーラン運営支援)		6
	富士国際ヒルクライムロードレース(おもてなし)		7
	富士チャレンジ200(おもてなし)		8
	スーパーママチャリGP(おもてなし)		9
	FUJI-ZONCOLANヒルクライム(おもてなし)		10
	マラソンフェスタ(おもてなし)		11
	富士スピードウェイ24時間耐久レース(おもてなし)	H30～	12
	富士山一斉清掃		13
	足柄千年古道ハイキング		14
	富士箱根トレイル維持管理(巡視、修繕)		15
	公園施設の維持管理(足柄城跡公園、誓いの丘)		16
	お花見ファンライド	H29～	17
	秋のグルメリイド	H29～	18
都市整備課	公園施設の維持管理(金時公園)		19
	金時公園整備ワークショップ		20
健康増進課	おやま健康フェスタ		21
	健(検)診受診率アップキャンペーン		22
	おやま健康マイレージ事業		23
	出張けんこう講座		24
	レッツ5(ゴー)食育事業		25
	医療救護訓練		26
	転ばぬ先の杖教室及びOB会		27
	頭と体の若返り教室及びOB会		28
	にこにこ元気健口教室及びOB会		29
	はつらつ元気サポーター養成講座		30
	おたっしや測定会		31
	シニア体操倶楽部(12か所)		32

介護長寿課	シニア運動教室		33
	はつらつ元気サポーターによる介護予防支援		34
	ふれあいサロン		35
	オレンジカフェきずな(認知症カフェ)		36
	敬老会でのボランティア		37
くらし安全課	町内美化運動(ゴミ拾い、草刈り)各地区(年2回)		38
	交通安全運動(年4回)		39
	国道246号クリーンアップ事業	H29～	40
	ふじのくにエコチャレンジcheck事業	H29～	41
	高齢者安全運転講習	H29～	42
	水辺の生物調査	H29～	43
建設課	リバーフレンドシップ 鮎沢川(年1回)		44
農林課	山地強靱化事業(山地維持管理、林道清掃)		45
生涯学習課	小山町町民文化祭	S30～	46
	小山町生涯学習フェスティバル	H10～	47
防災課	土砂災害に対する防災訓練		48
	総合防災訓練		49
	地域防災訓練(スーパー防災訓練in北郷ほか)		50
	防災士スキルアップ講座		51
	北郷中学校防災教室		52
	地区防災計画の策定	H29～	53
未来拠点課	小学生環境教育「おやまのメガソーラーを見てみよう！」	H29～	54
	食品加工生産エリアの植樹	H30～	55
シティプロモーション推進課	金太郎まちづくり活動発表大会	H27～	56
	Oyama Movie Camp	H30～	57

計 57事業